

第9 精神保健福祉事業

1 会議

(1) 精神保健福祉地域支援協議会

開催日	内 容	参加機関（機関）	参加者（人）
11月1日	令和5年度精神保健福祉事業実績報告、令和6年度事業計画、精神障害にも対応した地域包括ケアシステムについて ※「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム推進の協議の場」と位置づけ	35	36

(2) 事例検討会

(単位：件)

		R4 年度	R5 年度	R6 年度
岡崎市保健所主催		10	8	10
県保健所主催		—	1	—
他機関主催	医療観察法対象事例ケア会議	10(3 事例)	13(3 事例)	9(2 事例)
	ケース会議	38	35	33

※措置入院者退院後支援事業に基づく支援会議は、保健所主催の事例検討会に含む

(3) その他会議等

(単位：回)

名 称	出席回数	主 催
薬物関連問題関係機関連絡会議	1	愛知県精神保健福祉センター
ギャンブル等依存症対策関係機関連絡会議	1	
ひきこもり支援関係団体連絡会議	1	
愛知県西三河南部東障害保健福祉圏域会議	2	愛知県西三河福祉相談センター
愛知県精神科救急体制整備検討ワーキンググループ	1	愛知県健康医務部医務課 こころの健康推進室
精神科救急医療システム協議会（WEB会議）	1	
ひきこもり支援推進会議	1	
愛知県医療観察制度地域処遇運営連絡協議会	1	名古屋保護観察所
高齢者及び障がい者虐待防止ネットワーク会議	6	長寿課・障がい福祉課
障がい者自立支援協議会	5	障がい福祉課
障がい者自立支援協議会権利擁護支援専門部会	4	
障がい者自立支援協議会地域移行支援専門部会 ※「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム 推進の協議の場」と位置づけ。	4	
子ども・若者支援地域協議会	2	教育委員会
DV対応庁内連絡会議	1	家庭児童課
地域共生社会における居住支援フォーラム	1	住宅計画課

2 精神保健福祉相談・メンタルヘルス専門相談

(1) 従事者

ア 精神保健福祉相談（医師相談）
医師、精神保健福祉士、保健師

イ メンタルヘルス専門相談
医師、看護師、精神保健福祉士、薬剤師、学識経験者（専門家）等

(2) 実施状況

ア 精神保健福祉相談・メンタルヘルス専門相談実施状況

		R4年度	R5年度	R6年度	
精神保健福祉相談	精神科医師（件・回）	18（9）	20（10）	13（7）	
	精神保健福祉士・保健師（件）	電話相談	1,190	1,064	980
		電子メールによる相談	2	5	2
		面接相談	407	434	554
		訪問指導	246	312	472
	計	1,845	1,815	2,008	
メンタルヘルス専門相談（件・回）		26（14）	21（15）	17（13）	

※メンタルヘルス専門相談に自死遺族相談を含む

イ メンタルヘルス専門相談（内容別）実施状況

	大人の発達障がい	依存症 (摂食障がいを含む)	子育てママ	精神科薬	ひきこもり	思春期	自死遺族	計
回数（回）	2	4	—	2	1	—	4	13
相談件数（件）	3	6	—	2	1	—	5	17

(3) 相談状況

ア 診断別相談状況

（単位：延件数）

		計	統合失調症	うつ病	双極性障害	不安障害	強迫性障害	摂食障害	てんかん	パーソナリティ障害	妄想性障害	発達障害	アルコール依存症	認知症	不明	未診断	その他
面接相談	精神保健福祉相談（医師）	13	—	4	—	—	2	—	1	—	—	—	—	—	1	5	—
	メンタルヘルス専門相談	17	1	6	1	—	—	—	—	—	—	—	3	—	1	4	1
	精神保健福祉士・保健師	554	170	106	45	4	6	3	2	2	—	35	8	3	46	88	36
	計	584	171	116	46	4	8	3	3	2	—	35	11	3	48	97	37
訪問相談	精神保健福祉士・保健師	472	260	83	41	1	—	—	—	4	—	10	—	1	6	31	35

イ 年齢別相談状況

(単位：延件数)

		計	10歳以下	11～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～74歳	75歳以上	不明
面接相談	精神保健福祉相談（医師）	13	—	4	2	2	—	1	—	1	3	—
	メンタルヘルス専門相談	17	—	—	2	1	3	10	1	—	—	—
	精神保健福祉士・保健師	554	—	27	76	110	124	124	53	15	25	—
	計	584	—	31	80	113	127	135	54	16	28	—
訪問相談	精神保健福祉士・保健師	472	—	5	45	61	73	195	65	13	15	—

ウ ひきこもり相談状況

(単位：延件数)

	総数	20歳未満	20～39歳	40歳以上
面接による相談	7	—	4	3
電話による相談	8	—	3	5
訪問による相談	20	—	18	2
計	35	—	25	10

3 ひきこもり支援事業

平成15年度に愛知県岡崎保健所から引き継いで開始したひきこもり支援事業については、令和7年度からふくし相談課へ移管となった。

(1) 実施内容及び参加者数

ア ひきこもり家族会

(単位：人)

開催日	内容	参加者数 (人)
4月10日	ふくし相談課出前講座 「終活～スゴロクで第二の人生を考えよう～」	延44 (実13)
6月12日	在宅医療サポートセンター（医師会）「もしバナゲーム」 ふくし相談課「終活ノート」について	
8月14日	おしゃべり会	
10月9日	講演会「ひきこもっていても元気に生きる 長期・高齢化に家族としてどう向き合うか」 講師 NPO法人なでしこの会 理事長 田中義和氏	
12月11日	講演会「家族・ご本人への支援について」 講師 一般社団法人パーソナルラボ専務理事 東三河支所長 金田 文子 氏	
2月12日	おしゃべり会	

イ ひきこもり家族教室

(単位：人)

開催日	内容	参加者数
10月25日	講演「ひきこもりの理解について」 講師 鳥取県立精神保健福祉センター 原田 豊氏	1
11月8日	講演「家族の体験談～ひきこもる方の家族として大切にしたいこと～」 講師 全国ひきこもり家族会連合会 (KHJ) 理事/NPO 法人なでしこの 会理事長 田中 義和氏	—
11月25日	講演「当事者の体験談～当事者から伝えたいこと～」 講師 中村 弥晃氏	3
12月9日	活動紹介「支援団体から ～ご本人・ご家族の支援について～」 講師 一般社団法人 HATO 理事/知立若者サポートステーション 総括コーディネーター 中村 弥晃氏	1

※愛知県がオンラインで実施する「ひきこもり家族教室」の第1回から第4回の計4回について、岡崎市保健所を会場として開催。

4 普及啓発事業

(1) 普及啓発講演会

開催日	テーマ	対象者	参加者数 (人)
10月24日	講演「マインドフルネスがこころの健康に与える効果」※WEB 開催 講師 人間環境大学 総合心理学部 (松山道後キャンパス) 教授 伊藤 義徳氏	市内在住・在勤・在学のかた	26

(2) 精神保健福祉関係機関向け研修会

開催日	テーマ	対象者	参加者数 (人)
2月4日	講演「精神疾患をもつ人の地域生活を支えるために知っておきたい病気の知識～統合失調症～」 講師 医療法人仁精会三河病院 院長 徳倉 達也氏 ミニ講演「ご存知ですか? 『にも包括』」 講師 精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築支援事業岡崎市担当広域アドバイザー 北広島市保健福祉部理事 柄澤 尚江氏 こころの健康推進係の紹介 ※ハイブリッド開催	障がい福祉サービス事業所、介護サービス事業所等 精神保健福祉関係機関職員、庁内職員	47 (25 事業所) (WEB参加27、会場参加20)

(3) 生涯学習市職員出前講座

内容	対象者	開催数 (回)	参加者数 (人)
こころの病気について知ろう	一般市民、介護サービス事業所職員	2	46
災害時のメンタルヘルス	一般市民、主任児童委員	2	64

(4) その他

実施日	内容
4月20日	太田油脂サンクスフェスタ2024（太田油脂株式会社） パネル展示、クイズラリー（420人）
5月	ギャンブル等依存症問題啓発週間 ポスター掲示（市内11箇所）、ウエットティッシュ配布（100個）
10月14日	げんきまつり（ブース企画参加者498人）
10月	世界メンタルヘルスデー 殿橋・明代橋ライトアップ、市公式SNSでの啓発
11月1日 2日	岡崎防災展2024（イオンモール岡崎） 「災害時のこころのケア」の啓発、パネル展示等（ブース企画参加者675人）
11月	アルコール関連問題啓発週間 ポスター掲示（市内10箇所）
通年	「精神保健福祉のご案内」リーフレット配布
通年	ホームページ及び市政だよりによる精神保健福祉事業の掲載・周知

5 精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築支援事業

精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの推進を目的として、令和6年度から厚生労働省の精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築支援事業に参加している。

(1) アドバイザーの選任

広域アドバイザー（厚生労働省が選任、委嘱）

北広島市保健福祉部 理事 柄澤尚江氏

都道府県等密着アドバイザー（自治体が推薦、厚生労働省から委嘱）

NPO法人岡崎自立生活センターぴあはうす 理事長 高橋美絵氏

(2) 会議等への参加

名称	回数	主催
精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築支援事業 アドバイザー及び都道府県等担当者合同会議	2	精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築支援事業事務局（厚生労働省）
精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築推進に関するコア会議	2	健康増進課・障がい福祉課
精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に係る事業の情報交換会	1	川口市保健所・岡崎市保健所

6 岡崎地域精神障がい者家族会（せきれい会）育成支援

精神障がい者の家族に対し、家族会役員会等の場において助言等の育成支援を行い、精神障がい者やその家族が暮らしやすい地域社会づくりに関わる支援を目的とする。

令和6年度支援回数 7回（原則毎月第1金曜日）

7 精神保健福祉関係機関支援

(1) 精神保健福祉ボランティアサークル「あい・ゆう」への支援

「あい・ゆう」は、平成8年度精神保健福祉ボランティア養成講座修了者を中心に平成10年に発足され、岡崎市社会福祉協議会ボランティアセンターにも登録されている。こころの病気や人と接することが苦手な等々の居場所づくりとして活動している「ほのぼの広場」を中心にボランティア活動を行っており、保健所は、活動に関する相談・助言や精神保健福祉に関する情報提供を行ってきたが、令和7年3月をもって活動終了となった。

令和6年度支援回数 6回（年間6回開催）

(2) こころほっとサロンへの支援

心の悩みや辛い気持ち等を気軽に語ることができる「言いつばなし・聞きつばなし」の会が開催されており、保健所は運営等に関することや社会資源としての周知に協力している。

令和6年度支援回数 7回（原則毎月第2金曜日）

(3) AA（アルコールクス・アノニマス）への支援

AAは、アルコールリズムからの回復を目指しているグループ。各地のAAグループの中心的な活動は、日常的に開催しているミーティングであり、誰でも参加可能なオープン式のもの、アルコールクス本人が参加するクロード形式のものがある。保健所は、オープン式ミーティングに出席し、精神保健福祉に関する情報提供を行っている。

令和6年度支援回数 1回

7 精神保健福祉関係事務等

令和6年4月施行の改正精神保健福祉法に伴い、医療保護入院の入院期間が法定化されたことにより、医療保護入院の定期病状報告届が廃止され、入院期間更新届が新設された。

(1) 医療保護入院各種届受案件数

（単位：件）

種別	R4年度	R5年度	R6年度
入院届（33条第1項）	404	448	397
入院届（市長同意）	18	17	15
定期病状報告届（医療保護入院）	153	148	4
定期病状報告届（措置入院）	3	1	1
入院期間更新届	—	—	195
退院届	442	444	431
応急入院届	31	29	24
計	1,051	1,087	1,067

※入院時に本市を居住地（または現在地）とする県内医療機関からの届出を計上

(2) 医療保護入院市長同意

（単位：件）

	R4年度	R5年度	R6年度
医療保護入院市長同意受付件数	17	18	29

※令和6年度については、医療保護入院の市長同意による入院期間更新届14件含む

(3) 精神保健福祉法47条（相談指導等）に基づく相談連絡票の受理 (単位：件)

事案の判定	R4年度	R5年度	R6年度
警察官通報同等事案	49	31	47
相談事案	61	105	82
不明	—	1	—
計	110	137	129

(4) 精神保健福祉法22条（診察及び保護の申請）・23条（警察官の通報）の状況 (単位：件)

	R4年度	R5年度	R6年度
22条申請	—	—	1
23条通報	76	80	49
措置診察	—	1	1
措置入院	—	1	—
緊急措置診察	17	22	19
緊急措置入院	14	17	16
措置入院	13	12	9
措置入院以外の入院	1	4	4
医療保護入院等	3	1	—
診察のみ	—	4	3
緊急措置診察不要	59	57	26
受診あり	15	23	12
医療保護入院等	5	9	6
市外在住者のため結果不詳	—	—	3

※原則として、申請書・通報書が岡崎市を經由した数で計上。岡崎市を經由せず緊急措置入院及び措置入院となったもの（令和4年度各1件、令和5年度2件、令和6年度1件）は含まない

(5) 緊急対応状況 (単位：件)

相談者	平日				時間外・休日			
	警察		22条	その他	警察		22条	その他
	件数	23条 (再掲)			件数	23条 (再掲)		
緊急措置診察・措置診察	4	3	1	—	17	17	—	—
緊急措置診察以外の受診	11	8	—	2	5	4	—	—
緊急措置入院・措置入院	4	3	1	—	13	13	—	—
緊急措置入院以外の入院（一般病床も含む）	5	3	—	2	3	3	—	—
受診のみ	6	5	—	—	6	5	—	—
受診なし	2	2	—	—	16	11	—	1
結果不詳（市外在住者のため通報経由のみ）	1	1	—	—	2	2	—	—
合計	18	14	1	2	40	34	—	1

※23条通報書岡崎市經由あり、岡崎市保健所職員による緊急対応なしの1件については件数に含まない

(6) 措置入院者退院後支援事業

(単位：人)

	R4年度	R5年度	R6年度
措置入院者退院後支援事業支援対象者数	9	7	10

※支援対象者数は支援計画を作成した年度で計上

(7) 福祉サービス利用申請の事務

(単位：件)

内容	R4年度	R5年度	R6年度
自動車税減免申請に伴う生計同一・常時介護証明書交付	1	1	2